

目 次

学位論文

- ミトコンドリアからのシトクロム c 放出機構の解明に向けたプロテオミクス解析 山田安希子 1
- 骨髄由来成体幹細胞の歯原性細胞への分化誘導とその臨床応用への可能性 前田恵利子 15
- TNF- α はヒト唾液腺腺房細胞株における水チャネルタンパク質
アクアポリン5の発現を抑制する 川島友一郎 35
- 口腔癌由来液性因子が OK-432 による末梢血単核球の IFN- γ 産生を抑制する機序 佐々井明子 49
- 分子標的薬 bortezomib を用いた口腔癌に対する新規治療法の開発 高丸菜都美 65
- カリクリン A による MG63 細胞のアポトーシスと I κ B の分解
および NF- κ B のリン酸化 田中 宏明 83
- Analysis of Immunological Function and Essentiality of *Streptococcus intermedius*
Histone-like DNA Binding Protein Dali Liu 97
- 口臭症と唾液生理活性物質の関連性 福井 誠 129
- 女性ホルモンおよび *Campylobacter rectus* が歯周組織の健康に及ぼす影響 横山 正明 143
- ラット頭蓋骨および歯槽骨におけるシンバスタチンの骨修復作用 大場 博史 157
- Smad3ノックアウトマウスを用いた口蓋粘膜における創傷治癒解析 神野 恵 167
- TNF- α converting enzyme (TACE) による破骨細胞と樹状細胞分化の制御 日浅 雅博 185
- ムスカリン受容体刺激による唾液腺細胞におけるアクアポリン-5と
脂質・ラフトの動態解析 張 剛太 201
- モールドレスで成形と焼成が可能なポーラスチタンの開発 内藤 禎人 213
- 口腔内微生物の義歯材料への付着抑制 吉嶋 佑佳 227
- MG63 細胞におけるオキサゲ酸と NF- κ Bp65 のリン酸化 尾崎 明子 241
- 補綴治療による顔貌の三次元的変化の予測 村田 雅代 253
- Poly (D, L-lactide-co-glycolic acid) (PLGA) ・アテロコラーゲン含有
アバタイトセメント複合体の骨組織再生に関する研究 富永 知穂 273

国際交流

- 朝鮮大学校歯科大学訪問の報告 中野 雅徳, 細井 和雄, 伊賀 弘起 287
- テキサス大学ヒューストン校歯学部・学生交流プログラム 本釜 聖子 289

目 次

巻 頭 言

大学人の役割 林 良夫

総 説

歯科衛生士教育の60年 - 看護師教育との比較 - 吉田 秀夫 297

ライフステージに応じた機能的口腔ケア - 歯科衛生士が開く健康長寿社会への扉 - 中野 雅徳 303

口腔保健学科における口腔保健学教育 伊賀 弘起 309

顎関節の潤滑機能 田中 栄二 319

受賞講演

副甲状腺機能亢進症-顎腫瘍症候群の原因遺伝子産物パラフィブロミン 岩田 武男 327

Molecular Imaging in Endoscopic Oncology Naoki MUGURUMA 333

マスピンは潜在型 TGF- β の蓄積を介して骨基質の成熟に関与している 徳山 麗子 341

学位論文

The Molecular Mechanisms for Intermedilysin-induced Cell Death
involving Calcineurin/NFAT Signalling Pathway Heni Susilowati 349

フッ素イオンおよび銀イオン同時注入・成膜法による口腔内装置の表面改質に関する研究 … 篠永ゆかり 367

Activation of IL-6/STAT3/Sc α -1 System in the Mouse Submandibular Gland
by Duct Ligation Induces Proliferation of the Duct Cells Nunuk Purwanti 385

症例報告

抜歯後出血を契機に診断された高齢者における先天性血友病 A の 1 例
..... 湯浅 哲也, 細川 浩良, 館原 誠晃, 徳山 麗子
高野 栄之, 工藤 景子, 藤澤 健司, 里村 一人 403

著しい骨吸収を伴った菌性上顎洞炎の 1 例
..... 桃田 幸弘, 里村 一人, 湯浅 哲也, 工藤 景子, 高野 栄之, 林 良夫, 宮本 洋二 407

降下性壊死性縦隔炎を発症した下顎智歯周囲炎の 1 例
..... 桃田 幸弘, 里村 一人, 徳山 麗子, 湯浅 哲也, 工藤 景子, 高野 栄之 413

トピックス

緑膿菌の抗菌薬抵抗性に影響を与える因子について 鹿山 鎮男, 三宅洋一郎 421

おしゃぶりは乳幼児突然死症候群 (SIDS) の予防に有効か? 三留 雅人 423

会務報告 427

会 則 434

投稿規定 437

四国歯学会会務報告

第26回総会は、平成20年6月26日（木）午後4時30分から歯学部大講義室（4F）にて開催された。
永田俊彦会長の挨拶の後、市川理事を議長に選出して、以下の報告及び協議がなされた。

報告事項

1. 庶務報告（伊藤理事）

- 1) 運営委員会の開催

平成19年度第2回	3月12日（水）
平成20年度第1回	4月15日（火）
平成20年度第2回	5月14日（水）
平成20年度第3回	6月3日（水）
- 2) 理事会の開催（第88回平成20年3月19日、第89回平成20年6月12日）
- 3) 現在会員数（平成20年3月31日現在、学内225名）
- 4) 退会会員数（平成20年6月2日現在、学内11名、学外5名）
- 5) 学外会員数（平成18年3月31日現在、325名）
- 6) 楯・メダル払出し数および現在残数（楯 45個、メダル 182個）
- 7) 新たな名誉会員として、坂東永一名誉教授、長山勝名誉教授、中條信義名誉教授の3名を報告した。
- 8) 平成20年4月1日～平成22年3月31日までの運営委員と評議員が報告された。

2. 学術報告（宮本理事）

- 1) 第33回例会・第27回総会の予定について
- 2) 第34回例会予定について

3. 編集報告（中野理事）

- 1) 第20巻1号、2号の状況報告
- 2) 第21巻1号の状況報告

協議事項

1. 四国歯学会雑誌投稿規定について、審議の上、承認された。
2. 四国歯学会会則修正について、審議の上、承認された。
3. 新監事の選出について
学内より浅岡憲三理事と、学外より徳島県歯科医師会常任理事の福島襄先生を推薦し、承認された。
4. 平成19年度（2007年度）決算報告（別表1）および監査報告
会計決算報告について、誉田理事（会計）より説明があり、林理事より監査報告がなされた後、決算は法案どおり承認された。
5. 平成20年度（2008年度）予算（別表2）
誉田理事から予算案の説明があり、原案どおり承認された。

1. 平成19年度（2007年度）決算

収 入			決 算 高	予 算 高	差 異
繰 越 金			6,636,173	6,636,173	
入 会 金			26,000	18,000	8,000
本 年 度 会 費			1,182,000	1,100,000	82,000
過 年 度 会 費			72,000	50,000	22,000
次 年 度 会 費			0	0	0
賛 助 会 費			300,000	150,000	150,000
過 年 度 賛 助 会 費			25,000	0	25,000
論 文 掲 載 料			1,375,550	800,000	575,550
広 告 掲 載 料			450,000	500,000	-50,000
雑 収 入			49,496	20,000	29,496
小 計			3,480,046	2,638,000	842,046
合 計			10,116,219	9,274,173	842,046

支 出			決 算 高	予 算 高	差 異
学 会 開 催 費			167,969	200,000	-32,031
会 誌 印 刷 費			1,977,570	2,200,000	-222,430
通 信 連 絡 費			110,560	150,000	-39,440
事 務 費			22,205	50,000	-27,795
事 務 委 託 補 助 費			50,000	100,000	-50,000
備 品 費			0	10,000	-10,000
国 際 交 流 事 業 費			137,405	200,000	-62,595
国 際 シ ン ポ ジ ャ ム 補 助 費			599,000	700,000	-101,000
口 腔 保 健 学 科 設 立 記 念 会 補 助 費			181,350	500,000	-318,650
朝 鮮 大 学 校 交 流 費			125,000	0	125,000
予 備 費			0	100,000	-100,000
支 出 合 計			3,371,059	4,210,000	-838,941
次 年 度 繰 越 金			6,745,160	5,064,173	
合 計			10,116,219	9,274,173	

2. 平成20年度（2008年度）予算

収 入			予 算	支 出			予 算
繰 越 金			6,745,160	学 会 開 催 費			200,000
入 会 金			20,000	会 誌 印 刷 費			2,500,000
本 年 度 会 費			1,100,000	通 信 連 絡 費			140,000
過 年 度 会 費			50,000	事 務 費			50,000
次 年 度 会 費			0	事 務 委 託 補 助 費			100,000
賛 助 会 費			200,000	備 品 費			35,000
過 年 度 賛 助 会 費			25,000	国 際 交 流 事 業 費			200,000
論 文 掲 載 料			1,600,000	国 際 シ ン ポ ジ ャ ム 補 助 費			100,000
広 告 掲 載 料			400,000	口 腔 保 健 学 科 設 立 記 念 会 補 助 費			0
雑 収 入			30,000	朝 鮮 大 学 校 交 流 費			0
合 計			10,170,160	予 備 費			100,000
				支 出 合 計			3,425,000
				繰 越 金			6,745,160
				合 計			10,170,160

四国歯学会第32回例会 記 録

長山 勝¹, 高橋加奈子²
尾崎 和美³, 柏原 稔也⁴
高石 和美⁵, 富岡 重正⁵
中條 信義⁵, 坂野 啓一⁶
石田 修⁷

プログラム

日時: 2008年3月13日(木) 16:20より

会場: 徳島大学歯学部大講義室(4階)

16:20 開会の辞 永田 俊彦 会長

教授就任講演

座 長 永田 俊彦

16:25~16:55

歯科衛生士教育の60年 - 看護師教育との比較 -

○吉田 秀夫

徳島大学歯学部口腔保健学科口腔保健基礎学講座

16:55~17:25

徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部口腔機能
福祉学分野の目指すところ

○中野 雅徳

徳島大学歯学部口腔保健学科口腔保健福祉学講座

臨床指導講演

座 長 玉谷 哲也

17:25~17:40

根面被覆術について

○大石 慶二, 永田 俊彦

徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部

歯周歯内治療学分野

17:40~17:55

歯列管理としてのメンテナンスとは

○市川 哲雄

徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部

口腔顎顔面補綴学分野

一般演題

座 長 木戸 淳一

18:05

実験で探る歯科用CTの一般歯科臨床でのパフォーマンス

○森田 康彦, 前田 直樹

誉田 栄一

徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部

口腔顎顔面放射線医学分野

18:15

筋ジストロフィー患者に対する入院下歯科集学治療の有用性

○徳山 麗子¹, 里村 一人¹

¹徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部

口腔顎顔面外科学分野

²徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部

歯科保存学分野

³徳島大学歯学部口腔保健学科口腔保健支援学講座

⁴徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部

口腔顎顔面補綴学分野

⁵徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部

口腔侵襲制御学分野

⁶徳島大学病院診療支援部放射線技術部門

⁷徳島大学病院診療支援部技工室

18:25

静岡県立静岡がんセンターにおける口腔ケアの実際
- チームアプローチを通して -

○本釜 聖子, 市川 哲雄

徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部

口腔顎顔面補綴学分野

18:35

エステティック・レストレーションの現状

○友竹 偉則, 市川 哲雄

徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部

口腔顎顔面補綴学分野

18:45

最近、頭を悩ませた臨床症例~その2

○内田 大亮, 玉谷 哲也

板東 高志, 茂木 勝美

大江 剛, 東 雅之

宮本 洋二

徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部

口腔腫瘍制御学分野

18:55 閉会の辞 河野 文昭 教授

注意事項

● 教授就任講演について

講演時間30分とします。

● 臨床指導講演について

講演時間10~15分とします。

● 一般講演について

発表時間8分, 討論時間2分とします。

● 講演, 発表方法について

・発表は液晶プロジェクター, 単写とします。

四国歯学会 第33回例会・第27回総会 記 録

プログラム

日時：2008年6月26日（木）16：30より
会場：徳島大学歯学部大講義室（4階）

16：30 開会の辞 永田 俊彦 会長
16：35～17：00 総会

教授就任講演

座 長 河野 文昭

17：00～17：30

口腔保健学科の教員2年生として

○伊賀 弘起

徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部
口腔保健教育学分野

17：30～18：00

歯科衛生士教育に関する社会ニーズ

○尾崎 和美

徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部
口腔保健支援学分野

座 長 永田 俊彦

18：00～18：30

安全有効な矯正歯科治療を目指した臨床と研究

○田中 栄二

徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部
口腔顎顔面矯正学分野

臨床指導講演

座 長 友竹 偉則

18：40～18：55

サイナスリフト（上顎洞底挙上術）の勘どころと治療成績

○藤澤 健司，館原 誠晃

湯浅 哲也，桃田 幸弘

徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部
口腔顎顔面外科学分野

座 長 里村 一人

18：55～19：10

ビスホスホネート系薬剤による顎骨壊死・骨髄炎に関する最新の知見 -私が考える歯科治療時の対策-

○玉谷 哲也，宮本 洋二

徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部
口腔疾患制御外科学分野

座 長 東 雅之

19：10～19：25

FGF-2による歯周組織再生試験

- FGF-2により著明な歯周組織の改善が認められた症例 -

○二宮 雅美，木戸 淳一

永田 俊彦

徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部
歯周歯内治療学分野

19：25 閉会の辞 林 良夫 研究部長

注意事項

- 教授就任講演について
講演時間30分とします。
- 臨床指導講演について
講演時間10～15分とします。
- 講演，発表方法について
・発表は液晶プロジェクター，単写とします。
・Microsoft社のPowerPointを用いてスライドを作成して下さい。
・コンピューター（Windows PCとMac）は発表者が御用意下さい。
・前日の6月25日（水）16：00～18：00の間に，動作確認を行ってください。
- 講演，発表後に400字程度の抄録をメール（daisuke@dent.tokushima-u.ac.jp）にてご送付下さい。